

平成27年度一般会計補正予算 (第1号)等の概要



平成27年5月22日

平成27年度一般会計補正予算（第1号）の概要

一般会計補正予算額
4億716万1千円

概要

今回の補正予算は、新たに計画を策定し実施していくものや、政策的な判断を行い新たな事業の着手に向けた端緒としたものを中心に、その他、国、県などにおいて補助事業の採択を受けたものなどについて予算編成を行いました。

事業内容

新たに計画を策定して実施するもの

久居駅周辺整備事業

政策的判断を行ったもの

上浜町大谷町第1号線道路(踏切)改良事業
旧明村役場庁舎保存活用事業

その他、補助内示等によるものなど

新津市誕生10周年記念事業
その他、補助事業採択等によるものなど

新たに計画を策定して実施するもの

「副都市核としてふさわしい賑わいある、安心・安全に暮らせるまちづくり」を進めます。

久居駅周辺整備事業

久居駅東口・西口 整備事業

東海防衛支局との用地交換後の、快適で安心・安全な駅前空間の整備に向けた広場、道路、駐車場・駐輪場、防災施設などの設計業務を実施

予算額：1億590万円

(仮称) 津市久居ホール 整備事業

旧久居庁舎跡地において、劇場法に基づいた、久居市民会館に代わる新たな文化拠点の整備に向けた基本設計業務などを実施

予算額：8,664万7千円

久居交流広場 整備事業

久居交流広場の整備に向け、老朽化した久居市民会館の解体工事に係る設計業務などを実施

予算額：504万4千円

政策的判断を行ったもの

かねてより懸案とされてきた案件の解消に向けて着実に取り組みます。

上浜町大谷町第1号線 道路(踏切)改良事業

津駅の東西を結ぶ上浜町大谷町第1号線は、重要路線でありながら鉄道交差部が狭あいであり、自転車と歩行者が錯綜するなど危険な状況であることから、解消に向けて協議を行うため予備設計業務等を実施

予算額:3,022万5千円



旧明村役場庁舎保存活用事業

平成18年に国登録有形文化財に登録された旧明村役場庁舎(大正5年建築)の適切な保護を図るとともに、文化財建造物としての価値を高め、地域の活用に向けた保存活用計画を策定

予算額:581万5千円



その他、補助内示等によるものなど

新津市誕生10周年記念事業

記念式典の実施

合併10周年を迎える平成28年1月に新津市誕生10周年の記念式典を実施

予算額:365万3千円

新音頭の製作

一体感とさらなる郷土愛の醸成のため、津市の新たな音頭を製作

予算額:643万4千円

文化・芸術発表会の開催

旧市町村から受け継がれてきた多様な文化・芸術の発表会を開催

予算額:212万5千円

その他

- ◆県やコミュニティ助成事業など補助採択に伴う予算計上
- ◆市民の意見・要望等を管理するシステムの導入経費
- ◆福祉施設建設に対する補助金など

予算額:1億6,131万8千円

平成27年度特別会計補正予算の概要

モーターボート競走事業特別会計(第1号)

補正予算額 32億936万円(補正後予算額:435億1,235万8千円)

概要 名張市における「(仮称)ミニボートピア名張」開設に伴い、津市が受託する運営に要する経費及び売上金の財政調整基金への積み立て費用を計上

国民健康保険事業特別会計(第1号)(直営診療施設勘定)

補正予算額 291万円(補正後予算額:2,579万4千円)

概要 国民健康保険竹原診療所から伊勢地地区(無医地区)への巡回診療を、平成27年5月13日からの実施に伴う諸経費を計上

介護保険事業特別会計(第1号)

補正予算額 0円 ※財源調整のみ(補正後予算額:263億3,344万6千円)

概要 介護保険料の低所得者軽減強化として、国及び県支出金を財源とした一般会計繰入金による財源調整を実施

平成27年6月1日から予約受付開始

津市プレミアム商品券



平成27年5月22日

津市プレミアム商品券の概要



津市プレミアム商品券とは、津市内の消費を拡大し、地域経済を活性化するために発行する商品券です

国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（消費喚起・生活支援型）」を活用

対 象 店 舗	津市内の商品券取扱登録店舗（スーパーマーケット等の商店）
対 象 商 品	商品代や飲食代、各種サービス 消費喚起の趣旨にそぐわない、公共料金、金券、事業仕入や資産性の高いもの、たばこ、公序良俗に反するものなどについては対象外
販売額及び券種	1冊12,000円分の商品券を10,000円で販売 （1冊：1,000円×12枚）
発 行 冊 数	13万冊
発 行 総 額	15億6,000万円
商品券使用期間	平成27年7月27日～平成27年12月31日
商品券発行団体	津市プレミアム商品券発行事業実行委員会（平成27年4月1日設立）

津市プレミアム商品券の申し込み・購入方法①

申込方法等

申込方法

往復はがき

申込期間 消印有効

6月1日(月)～6月17日(水)

申込多数の場合は、1人でも
多くの方に購入していただける
よう1人当たりの販売冊数を調整

購入引換券(返信はがき)の到着

購入引換券(返信はがき)到着後

引換販売期間

7月15日(水)～7月26日(日)

引換販売場所

市内39店舗

(百貨店、大型ショッピングセンター、スーパーマーケット、農協)

詳しくは、平成27年6月1日号広報津同時配布
チラシをご覧ください

商品券引換時に持参するもの

購入引換券(返信はがき)、購入代金

購入引換券がない場合、商品券の購入は不可

予約
申し込み

6/17(水)迄
消印有効

申込多数の
場合、販売
冊数を調整

購入引換券
(返信はがき)
の到着

7/14(火)迄予定

商品券の
購入



7/15(水)～7/26(日)

商品券で
お買いもの

7/27(月)
～12/31(木)

津市プレミアム商品券の申し込み・購入方法②

往復はがき 記載例

応募は1人1通限り
同一の名前で複数の応募があった場合は1通のみ有効

往信(表面)

返信(裏面)

返信(表面)

往信(裏面)



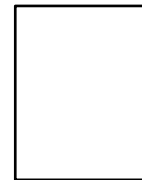
往信

〒115-8691

津市プレミアム商品券
発行事業実行委員会
宛

赤羽郵便局 私書箱48号

この面には何も
記入しないでください。



返信

郵便番号

あなたの氏名
様

あなたの住所

①希望購入冊数
(5冊まで)

②住 所

③氏 名

④ふりがな

⑤生年月日(和暦)

⑥希望する
引換販売店舗の番号

⑥希望する
引換販売店舗の番号

※引換販売店舗の番号は、平成27年6月1日号広報津同時配布
チラシをご覧ください。

津市プレミアム商品券の4つの特徴

特徴①

県内最多の発行冊数

県内最多の発行冊数(13万冊)
により、多くの方が購入可能
(総額15億6,000万円分)

特徴②

使いやすい共通商品券

大型店・中小店を区別しない
共通商品券として発行

特徴③

市内39店舗で引換可能

市内39店舗(百貨店、大型ショッピングセンター、スーパーマーケット、農協)の中から、希望する場所で引き換え購入が可能

特徴④

中小店の販売促進

商品券の換金額が高額な店舗は、一部協力金をいただき、それをもとに中小店が企画するお買い回りスタンプラリーや地域消費喚起イベントを実施し、中小店の販売を促進

津市プレミアム商品券取扱店募集

**津市プレミアム商品券の取扱店(商品券が使用できる店舗)を募集中
～事業者の皆さんの積極的な参加をお願いします～**

申込期限
(第1次締切)

平成27年5月29日(金)

上記期間までに登録されたお店で一覧表(冊子)を作成

対 象

津市内において、商品の販売、サービスを提供する店舗

消費喚起の趣旨にそぐわない、公共料金、金券、事業仕入や資産性の高いもの、たばこ、公序良俗に反するもの等については商品券の利用は不可

申込方法

登録申込書に必要事項を記入し、実行委員会へFAXで送付または直接持参
津市内に複数の店舗がある場合は店舗ごとに提出が必要

手数料

原則無料

一法人及び事業者単位で換金額が高額になった場合には、換金額に応じ一部協力金が必要

詳細については、津市プレミアム商品券発行事業実行委員会ホームページをご確認ください

津市プレミアム商品券発行事業 問い合わせ先

皆さんからの申し込みを
待ってます！



商品券の申し込みについての問い合わせ先

津市プレミアム商品券コールセンター



0570-783128

6月1日～7月31日 平日9時～17時

取扱店募集についての問い合わせ先

津市プレミアム商品券発行事業実行委員会構成団体

ホームページ <http://www.tsucci.or.jp/ge2/>

津商工会議所(丸之内29-14)

TEL:059-228-9141 FAX:228-7317

津市商工会(白山町南家城1034-3)

TEL:059-262-3250 FAX:262-2887

津北商工会(河芸町上野326-6)

TEL:059-245-5678 FAX:245-5672

津市商業団体連合会(東丸之内21-6)

TEL:059-225-0204 FAX:226-2964